



公募 第64回
東洋書芸展
 21世紀の書=筆体
 現代書体書道の世界へ...
 会期 平成30年10月17日(水)~22日(月)
 9時30分~17時30分 (入場無料) (入場無料)
 主催 東洋書道芸術学会
 後援 中華人民共和國駐日本国大使館
 協賛 朝日新聞社



金子名誉会長 松本子游先生 松本筑峯先生 小林桂峯先生



書芸大賞受賞
 藤枝彩峯さん



日・中・韓代表によるテープカット



清水康友氏による乾杯の発声



読売新聞社賞
 藤澤北静さん

第64回東洋書芸展が10月17日～22日上野の東京都美術館に於いて開催されました。日・中・韓全作品187点が会場壁面一杯に展示されました。(日本145点、海外42点)その中で公募作品は全紙・半切併せて79点と次第に出品点数が少なくなってきました。

17日10時頃から展示会場に於いてテープカットと記念撮影が行われ、11時からは上野公園内にある精養軒に於いて表彰式及び祝賀会が出席参加者117名(内来賓客50名)を集め開催されました。また今回は日・中の男性ソプラノ歌手による歌の余興が有りました。



当会関係書芸展出品作品 (左から右に順不同)

- 片岡香州・藤澤北静・宮澤星河
- 今村北州・浅沼北翠・千葉梅流
- 小野寺北華・吉田北苗・宮部北晴
- 青木清華・森下映沙・鈴木青鳥・原瑤子
- 吉田恵子・村上斐・竹村草沙 (敬称略)